

2019年度 第2回城郭市民セミナー

長篠・設楽原の戦いと火縄銃

天正3年(1575年)織田・徳川連合軍が武田軍を打ち破ったといわれる長篠・設楽原の戦い。なぜこの合戦は、設楽原でおこったのでしょうか？

また、長篠・設楽原の戦いは、織田信長の「三段撃ち」戦法が勝敗を決めた戦いとして知られていますが、果たして本当に「三段撃ち」はあったのでしょうか？

今回は、設楽原歴史資料館館長であり、鉄砲隊の一員でもある湯浅大司氏を講師に招き、設楽原が合戦地として選ばれた理由や信長の「三段撃ち」についてお話いただきます。

日時 2019年6月15日(土)

入場無料

13:30~15:00

講師

ゆあさ
湯浅

だいじ

大司氏(新城市設楽原歴史資料館館長)



1969年生まれ。愛知大学文学部史学科卒。専門は郷土史、中世・近世史、銃砲史。

主な著書に『古戦場は語る 長篠・設楽原の戦い』(風媒社、2014年)、共著に『古地図で楽しむ三河』(風媒社、2016年)、『長篠合戦の史料学』(勉誠社、2018年)、『三河国名所図絵 絵解き散歩』(風媒社、2018年)などがある。

場所

日本城郭研究センター2階 大会議室(定員180名)

※開演時間までに会場にお越しください。

※先着順(定員を超えた場合、入場できないことがあります。)

○バス・JR姫路駅北口より神姫バス

医療センター経由の系統で「野里門(のざともん)」下車すぐ。

または、姫路城ループバス「博物館前」下車、北へ徒歩3分。

○お車・近隣の有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

〒670-0012 姫路市本町 68-258 日本城郭研究センター内 姫路市立城郭研究室

Tel.079-289-4877 HP <http://www.city.himeji.lg.jp/jyoukakuken/>

※城郭研究室では、姫路城三の丸にあった御殿・櫓などの資料(古写真・古文書など)を探しています!!

姫路市立城郭研究室

